



本 社 / 〒456-0055 愛知県名古屋市熱田区南一番町15-5
豊川本社 / 〒442-0008 愛知県豊川市南千両2-67
TEL.0533-89-0375 FAX.0533-84-3739



ゼロゴミ サンバイ
0120-053-381
配車専用
ダイヤル 0533-65-9991



kayama-k.co.jp

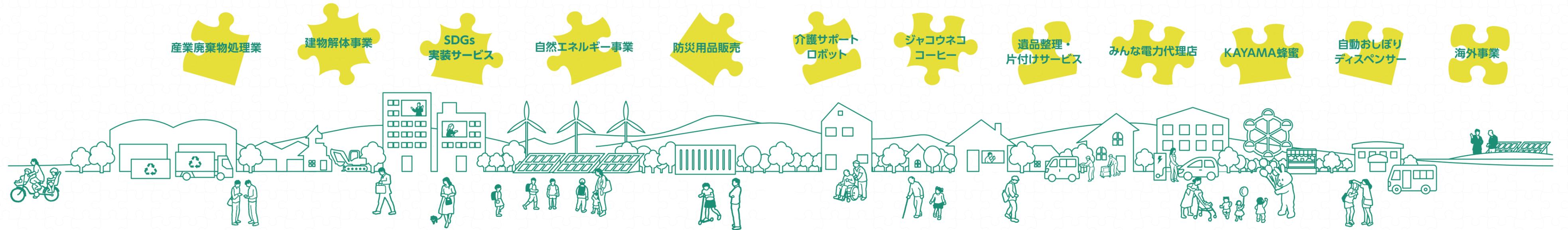


加山興業株式会社
COMPANY PROFILE

緑あふれるクリーンな日常を世界に

Peace by Piece

わたしたちは「緑あふれるクリーンな日常を世界に」という理念を実現するため、あらゆる場所、あらゆる分野で活動しています。
世界から見れば、一つ一つは小さなカケラかもしれませんが、しかし、チャレンジしなければ完成することはないのです。
わたしたちは、最後の1ピースがはまるその時まで、より良い地球の未来のために活動し続けます。





加山興業株式会社
代表取締役 加山順一郎

トップメッセージ

産業廃棄物中間処理業から 環境ソリューション企業へ

昭和27年の創業以来、廃棄物処理業者として廃棄物の適正処理、リサイクルに取り組んで参りました。

環境を守り、自然に還す為にリサイクル率100%を目指して日々処理技術の向上に努め、お客様のニーズに合ったご提案をさせて頂くよう努めております。

わたしたちが暮らす日本では年間約4億トンという産業廃棄物が排出されています。この途方もない量の廃棄物はいったいどのように処理されているのでしょうか？

広大な国土を持つ先進諸外国でさえ、埋立からリサイクルへと考え方が変化しているように、世界の限りある資源を循環させるべく我々が深く考え、持続可能な社会を創り続けねばなりません。

未来ある次世代にこの美しい地球を継承していくために、我々は何をしていくべきなのでしょう？

わたしたちはこの問題に向き合い、深く考えました。それが、数々の「環境ソリューション」事業です。廃棄物処理業にとらわれず、廃棄物の発生を抑制する長寿命のLED照明のご提案や循環型社会構築に向けて100%自然エネルギーの電力サービスの取り扱いなど、近年では環境保全を目的とした様々な事業を展開しており、多くの方に環境への関心を持っていただけるように力を注いでおります。

また、農作物の栽培（KAYAMAファーム）や環境指標生物であるミツバチを飼うことによって、わたしたちの事業が環境へ悪影響を与えていないことを証明し、地域の皆様が持つ不安を取り除くように努めています。

自然と生命と触れ合うことのできる収穫祭には地域の方をお招きし、環境について考えていただく機会、お子様には食育の場ともなっています。

わたしたちの事業をご理解いただくために、情報の開示や直接ご意見を頂戴することができるこのプロジェクトに力を入れております。

企業の社会的責任(CSR)を全うし、安心・安全を第一として、地域に愛され、地域に必要とされる「環境ソリューション企業」を目指しています。

皆様方の「不便」「不満」といった「不」を取り除き、【便利】【満足】に変えていくことを最大の使命と認識し、廃棄物処理業が幹であるならば、豊かな環境を創造する環境ソリューション事業は枝葉であると考えます。幹を太く、強くすることで枝葉は大きくなります。「とっとも頑固なゴミ屋さん!!」を創業以来の変わらぬ根幹の精神とし、大木へと成長させて参ります。社員全員が夢を持ち、希望があふれんばかりの実をつけ、今後益々成長を続けることができる木を皆様と共に育てて参ります。



会社概要

社名 加山興業株式会社 [Kayama Kogyo Co.,Ltd.]
代表取締役 加山順一郎
所在地 名古屋本社 愛知県名古屋市中区南一番町15-5
豊川本社 愛知県豊川市南千両2-67
千両リサイクルプラント 愛知県豊川市南千両2-1
市田リサイクルプラント 愛知県豊川市市田町蓮池20-2
大府営業所 愛知県大府市北崎町遠山244
豊橋営業所 愛知県豊橋市南牛川1丁目15-10
岐阜営業所 岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通7-9 1号室

事業内容 産業廃棄物収集運搬業／産業廃棄物処分量
特別管理産業廃棄物収集運搬業／特別管理産業廃棄物処分量
一般廃棄物収集運搬業・処分量
自然エネルギー事業
養蜂事業
環境啓発事業
環境機器用品販売事業
SDGs実装支援・普及啓発事業

設立 1961年(昭和36年)11月1日
資本金 5,000万円
グループ会社 LAO KAYAMA
加盟団体



詳細はWEBにて
ご覧ください



豊川本社周辺MAP



企業理念

KAYAMA'S DNA

弊社は、企業遺伝子(KAYAMA's DNA)に従って次世代のための環境保全を最大の責任と認識し、企業活動のあらゆる面で廃棄物の再資源化ならびに環境にやさしい処理技術の研究開発に努め、地域社会に貢献するとともに、快適な職場環境の形成の為、労働安全衛生に配慮した活動を従業員が協力・協議・参加し健康と安全の確保に努めます。

また、世界の持続可能な社会・環境の目標であるSDGs(Sustainable Development Goals)に配慮しながら、法規制の遵守を徹底し、自主的・継続的に環境保全に取り組みます。



加山興業株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

3つのお約束

お客様への約束

わたしたちはお客様満足を追求し、快適な環境を創り出し、提供することが果たすべき使命であると心得ます。そして、それは未来も満たされるサービスであるべきです。わたしたちは常に知識を求め、学び、成長し、お客様の期待を超えるサービスを提供することをお約束いたします。また、お客様の信頼に応えるために、安全データの開示、法律・サービスに関する情報を適時適切にお客様にお届けします。

共に働く従業員への約束

共に働く従業員の皆様はビジョンの実現に向けて共に挑む同志です。志を同じくする皆様こそが加山興業において最も大切な財産であり、共に成長するパートナーです。多様性を尊重し、健康と安全に配慮した職場環境を整え、皆様とその家族の生活を守ります。個人を敬い、才能を最大限に伸ばすことができるように育成します。公平に活躍の機会を設け、公正に評価し、心身ともに健康で働きがいのあふれる職場を形成します。

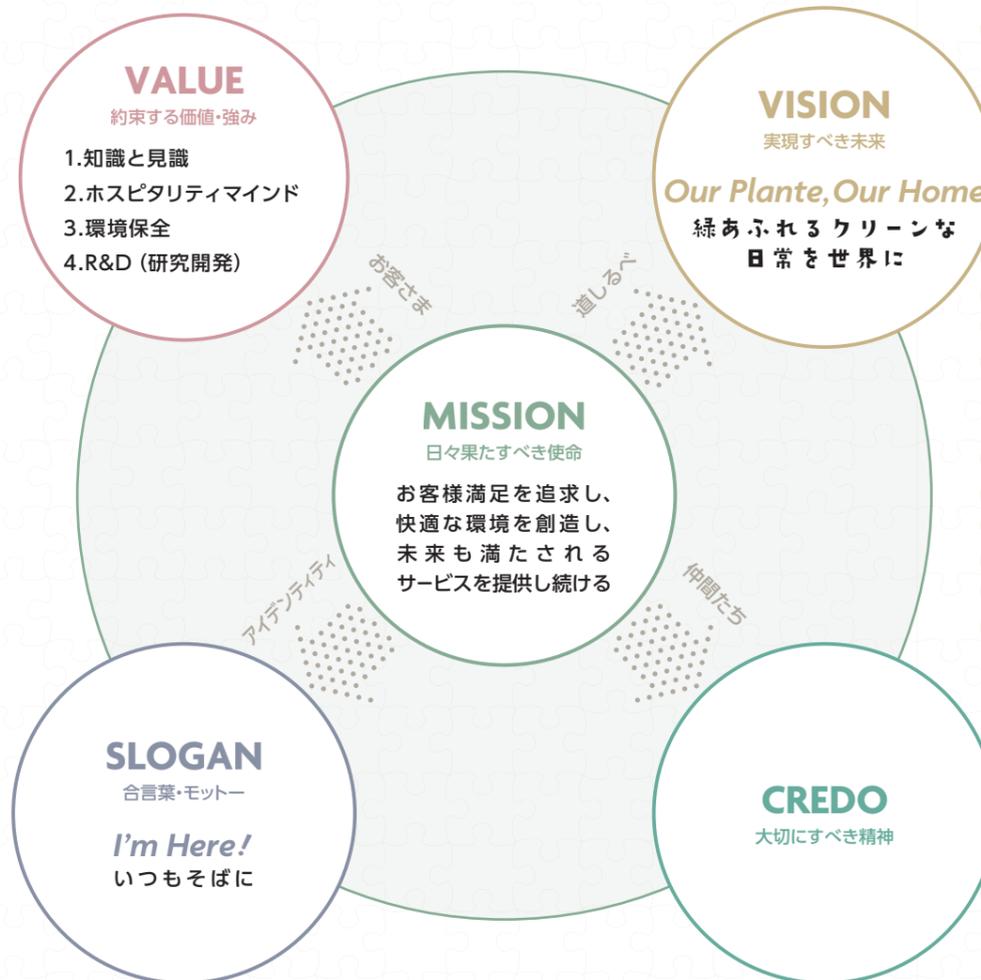
社会への約束

わたしたちはライフラインの一端を担うものとして、存在できていることに感謝し、その感謝の気持ちを形にしてお返しします。環境と深く関わる事業であるからこそ全力をもって、環境問題解決と環境保全に努め、社員一人ひとりの意識を啓発し、サステナブルな社会の構築に寄与していきます。

わたしたちは事業の枠に捉われず、良き企業市民として、意義ある社会事業や災害復興支援、文化・スポーツ支援、次世代育成、地域交流、国際貢献などの活動を積極的に行い、社会との共存・共栄を目指します。

わたしたちは自然災害に備え、危機管理を徹底します。災害発生時には速やかに安全性を確保し、早期復旧に努め、備蓄倉庫の開放や非常用電力の供給などでき得る支援を行います。

わたしたちは社会から信頼される企業の一員として、法令を遵守し、安全管理を徹底し、誠実に事業活動を行います。



CREDO — 大切にすべき精神

わたしたちは「緑あふれるグリーンな日常を世界に」のビジョンの下に志を一つにする仲間です。共に学び、共に成長し、共に楽しみ、共に喜ぶ。企業価値を高め、お客様に社会に家族に誇れる会社となります。ライフラインの一端を担うものとして、存在できていることに感謝し、社会の進歩発展に貢献します。

わたしたちは役職、年齢、性別、国籍、その他個人を構成するものに左右されることなく、等しく、以下のクレドをもって、職務に従事します。

1. 貪欲に知識を求め、学び、見識を深めます。
2. すべてにおいて主体的に行動し、妥協を許さず、責任と喜びをもって従事します。
3. 心のこもったサービス意識を常に保ち、期待を超える行動で応えます。
4. 多様性を受け入れ、互いを尊重し、助け合います。
5. 感謝と尊敬の念を忘れず、すべての人とモノに慈しみをもち、環境へも最大限に配慮します。
6. 自らの成長が社会貢献へつながると認識し、努力を惜みず、成長し続けます。
7. 未来への希望をもち、変化を恐れず、新しいアイデアの創出に挑戦し続けます。
8. 規律を守り、自らと周囲の安全性を確保します。

加山興業の歴史は 環境保全の歴史

創業者・加山勇雄は誕生した島根県を離れ愛知県警の警察官として活躍していました。温厚で情に厚く、お人好し。

当時の日本は戦後特需の波に乗り、高度経済成長期へと突入しようとしていました。国民生活は潤い、産業界は活気づいていました。しかし、その一方で、廃棄物処理に関する法律は整っておらず、作ることに重きが置かれ、作る過程で排出される廃棄物や、不要となり廃棄されるモノへの関心は薄く、各地にゴミの山が築かれていました。実情を自らの目で見て知ることとなった勇雄は環境への影響と未来を危惧するようになりました。廃棄物を適切に処理することが真に豊かな未来へ通じる道であり、よりよい環境を残す事が日本人の使命であると考えました。

そんな「想い」から加山組(加山興業の前身)が誕生しました。個々を敬い、公平に活躍の機会を設け、評価される職場環境に努めました。

これが、加山興業の歴史のはじまりです。



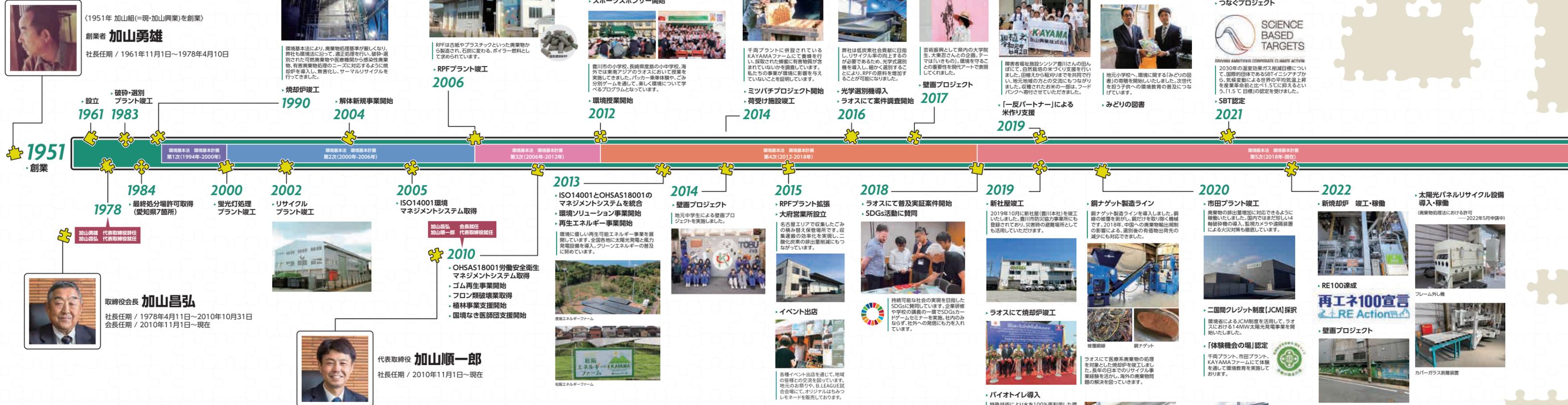
創業者 **加山勇雄**
社長任期 / 1961年11月1日～1978年4月10日



取締役会長 **加山昌弘**
社長任期 / 1978年4月11日～2010年10月31日
会長任期 / 2010年11月1日～現在



代表取締役 **加山順一郎**
社長任期 / 2010年11月1日～現在



環境基本法により、廃棄物処理基準が厳しくなり、弊社も環境法に当たって、適正処理を行い、厳格・選別された可燃廃棄物や医療機関から感染性廃棄物、有害廃棄物処理のニーズに対応するように焼却炉を導入し、無害化し、サーマルリサイクルを行ってきました。



RPFは古紙やプラスチックといった廃棄物から製造され、石灰に変わる。ポイラー燃料として求められています。



B.LEAGUE所属「三遠ネオフェニックス」のスポンサーとして応援しております。地元チームを支え、地域全体の活気づけに努めています。



豊川市の小学校、長崎県豊島の小中学校、海外では東南アジアのラオスにおいて授業を実施してきました。バウカー-乗取体験、ごみ分別ゲームを通して、楽しく環境について学べるプログラムとなっています。



千両プラントに併設されているKAYAMAファームにて養蜂を行い、採取された蜂蜜に有害物質が含まれていないかを調査しています。私たちの事業が環境に影響を与えていないことを証明しています。



弊社は低炭素社会貢献を目指す、リサイクル車の向上することが必要であるため、光学選別機を導入し、細かく選別することにより、RPFの原料を増加することが可能になりました。



芸術振興として県内の大学生、大東さんとの企画、テーマは「いももの」。環境を守ることの重要性を現代アートで表現してくれました。



「環境事業ポスター」



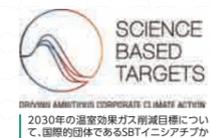
「反パートナー」による米作り支援



みどりの図書



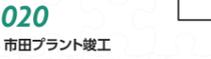
つなぐプロジェクト



SBT認定



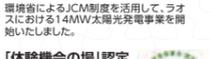
SBT認定



SBT認定



SBT認定



SBT認定

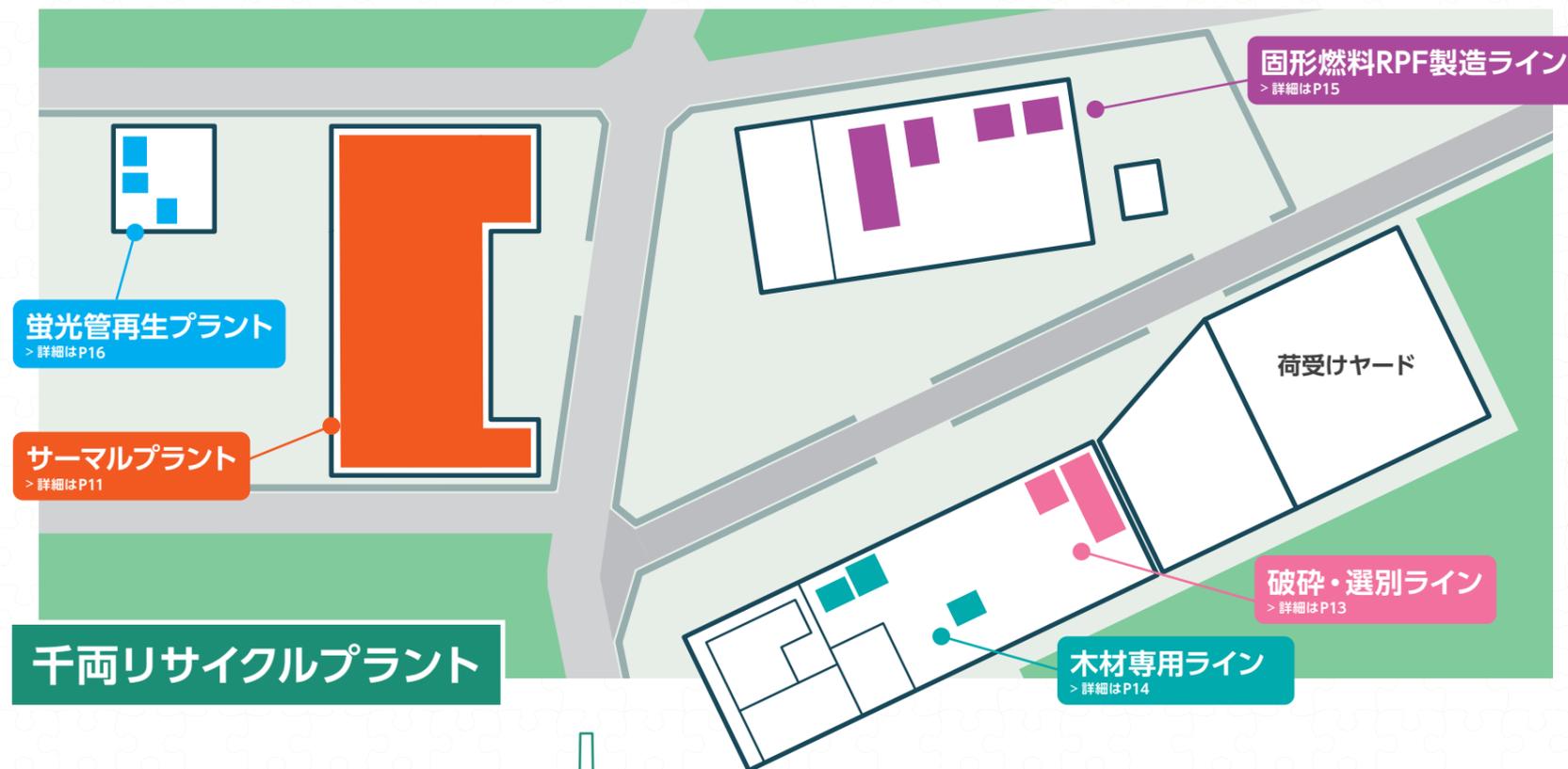


SBT認定



SBT認定

施設紹介



サーマルプラント

3種類の焼却炉が活躍！ 熱水を発電に利用してエコロジー

ロータリーキルン炉、固定床炉、乾溜ガス化炉の3種類の焼却炉が動いています。乾溜ガス化炉から出される熱を利用して温水が作られ、発電に利用されています（バイナリー発電）。各炉を組み合わせることでさまざまな廃棄物を総合的に処理することができます。

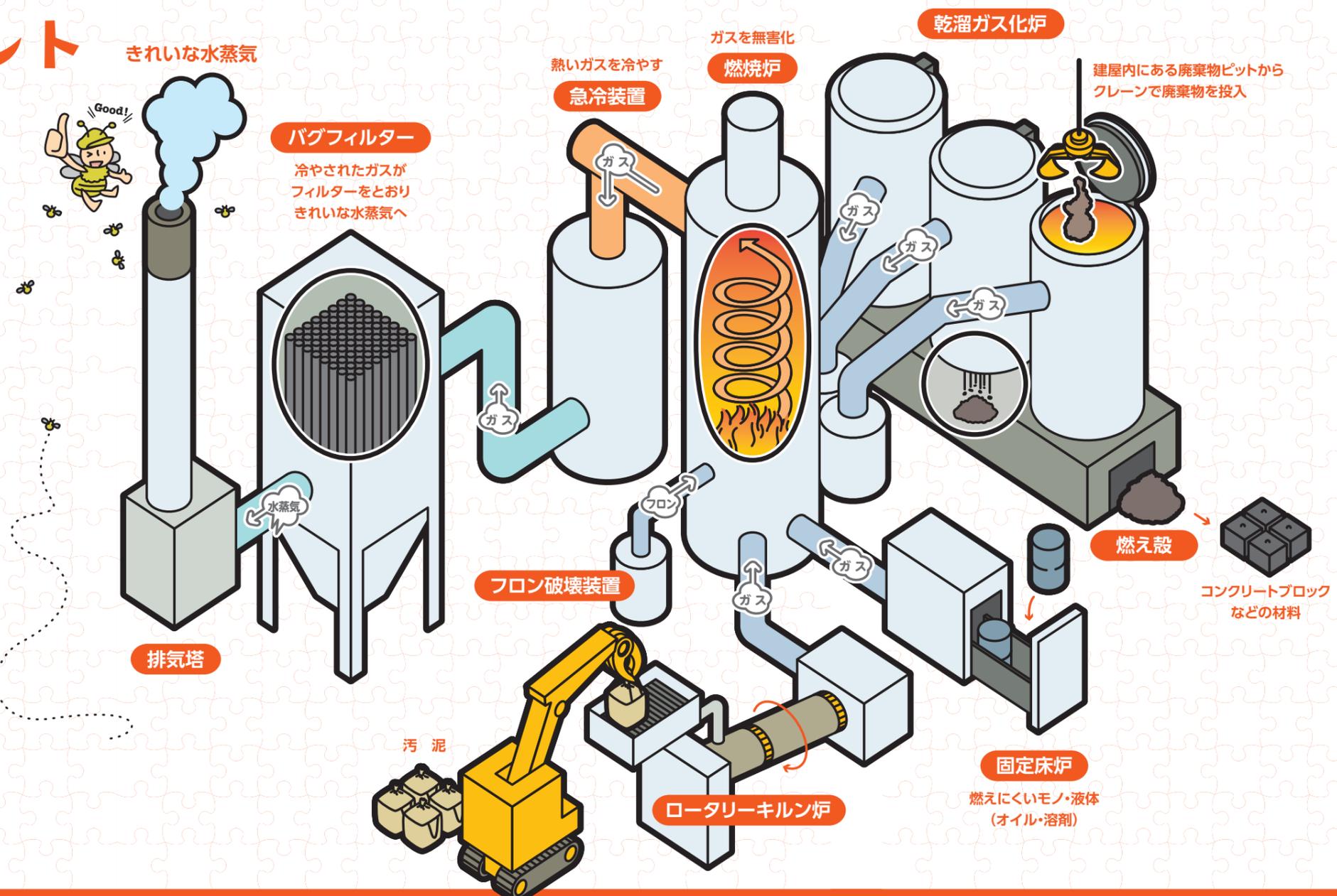
発生したガスは燃焼炉（炉内温度850度以上、滞留時間2秒以上を確保）へと導かれ、完全燃焼されます。排ガス中のダイオキシン類も1ナノグラムと従来の10分の1まで基準を下げています。

排出されたガスは急冷装置ののちバグフィルターを通過することで有害物質が除去されます。

最後は無害化された水蒸気のみが排出されます。燃え殻はコンクリートブロックなどの材料として再利用されています。

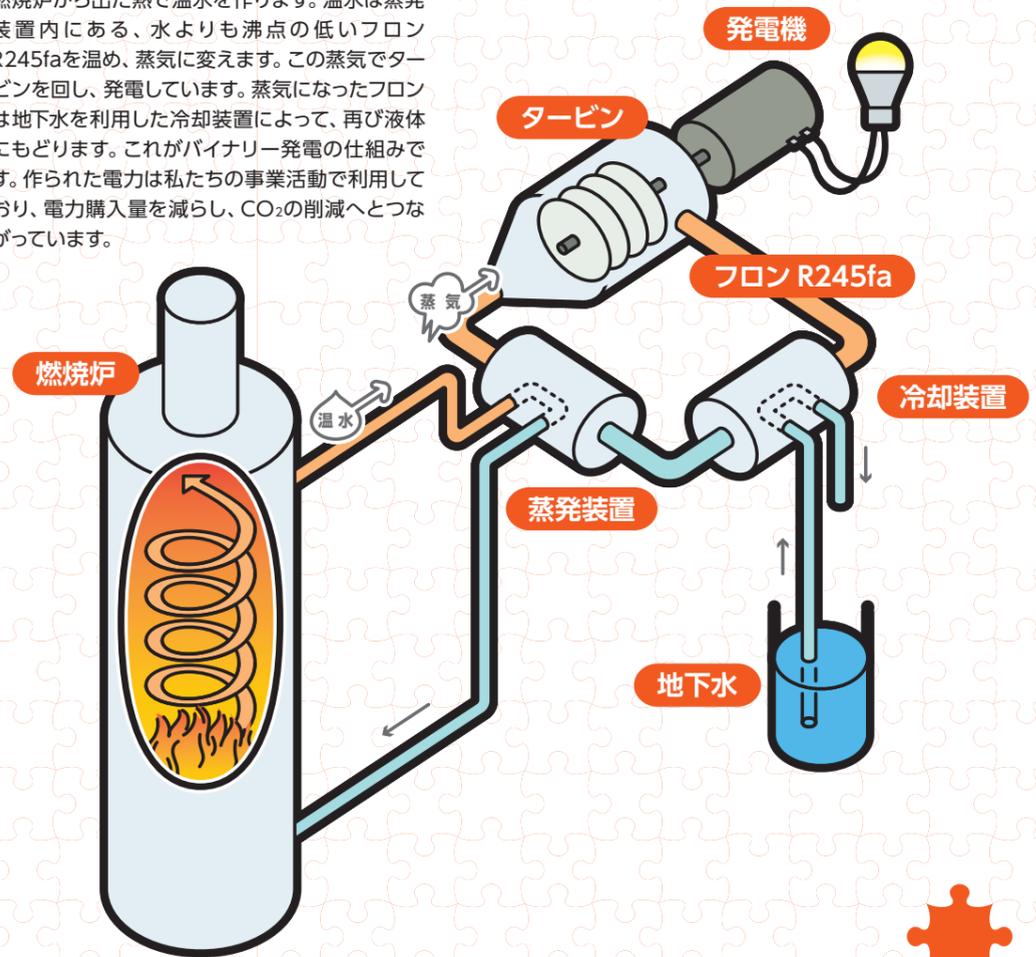
取扱品目

- | | |
|--|---|
| 産業廃棄物12品目 | 特別管理産業廃棄物2品目 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・汚泥 ・廃油 ・廃アルカリ ・廃プラスチック類 ・紙くず ・木くず ・繊維くず ・動物性残渣 ・ゴムくず ・金属くず ・ガラス陶器くず | <ul style="list-style-type: none"> ・感染性廃棄物 ・引火性廃油 |



廃熱を有効活用 バイナリー発電

燃焼炉から出た熱で温水を作ります。温水は蒸発装置内にある、水よりも沸点の低いフロンR245faを温め、蒸気に変えます。この蒸気でタービンを回し、発電しています。蒸気になったフロンは地下水を利用した冷却装置によって、再び液体にもどります。これがバイナリー発電の仕組みです。作られた電力は私たちの事業活動で利用しており、電力購入量を減らし、CO₂の削減へとつながっています。

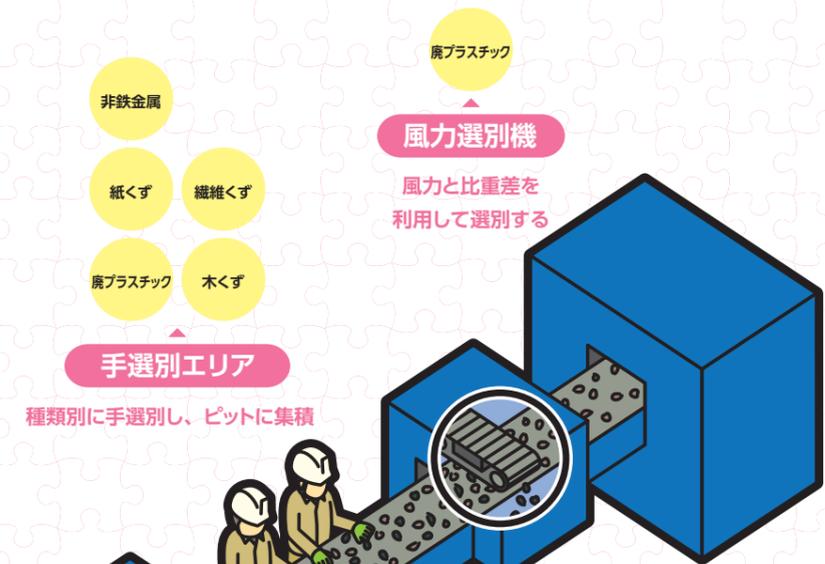


破砕・選別ライン

多種多様な廃棄物を単品化！ リサイクルの要！！

金属やプラスチック、木くずなど様々なごみが混ざった混合廃棄物を二軸破砕機で一定の大きさに破砕します。破砕後は、手選別、磁力選別、風力選別を利用して、種類ごとに分けていきます。

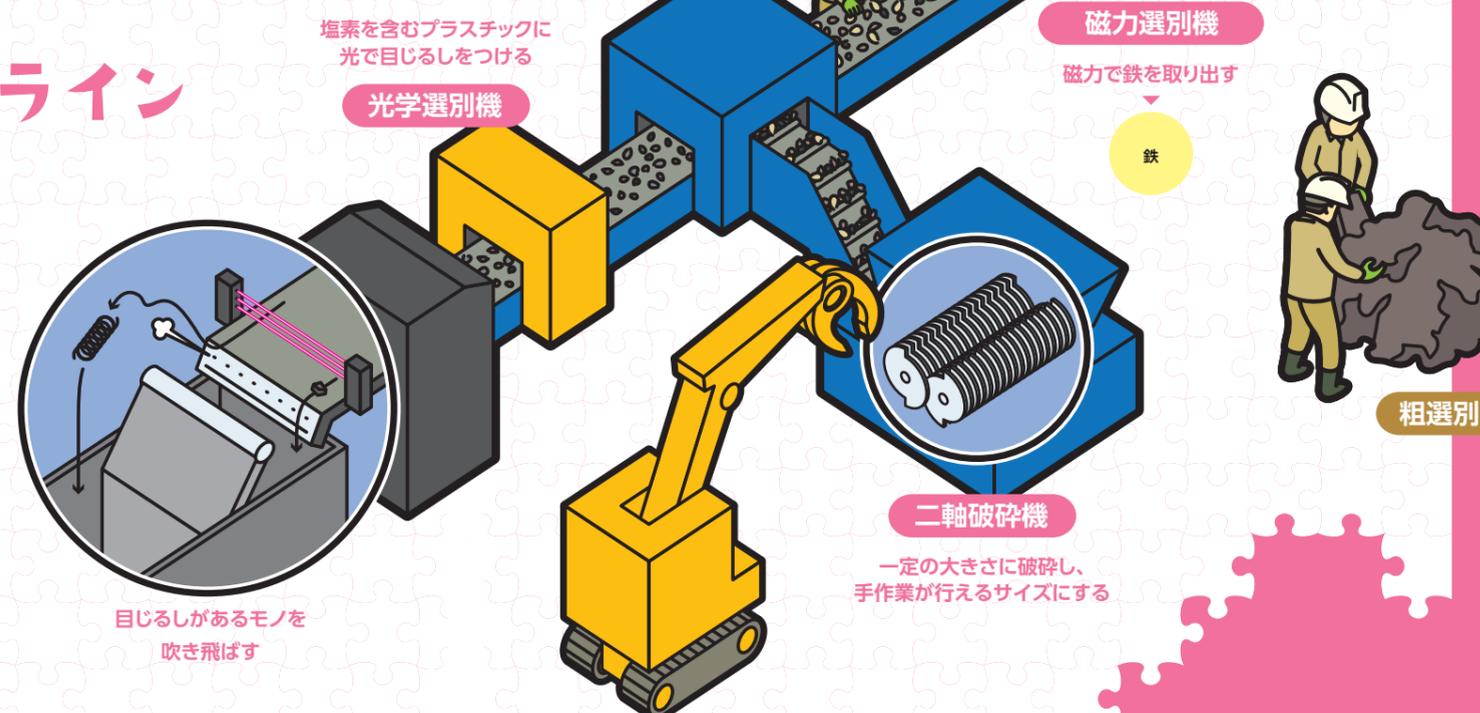
混合廃棄物を単品化することで、円滑なリサイクルを促進することができます。



光学選別機ライン

光学選別機でより ハイレベルな選別を

プラスチックの廃棄物の中には塩素が含まれている物もあります。塩素を含む物はリサイクルが困難な物もある為、光学選別機で選別を行います。プラスチックの中の塩素を含むものは光を通さないため、それを目印として、風力で弾くことで高度な選別がされます。塩素を含まないプラスチックは固形燃料RPFの原材料として、エネルギー資源に生まれ変わります。



木材専用ライン

専用ラインで完ぺきリサイクル

木材の廃棄物のみを集め、破砕機にかけ、木製チップを作っています。

塗料などが付着している集成材からはボイラーの燃料になる木製チップ。不純物を含まない純木からは紙の原料になる製紙用チップが作られています。



リサイクル率
100%

適切な大きさになるまで
シュレッダーと振動スクリーンの間を行き来する

振動スクリーン

木製チップ

(燃料用・製紙用)

一次破砕機
一定の大きさにする

集成材
燃料用チップ

純木
製紙用チップ

ハンマー式シュレッダー

細かくする

1000m²の選別場でスタッフの手による簡単な選別を行います。

適正な処理に影響を与える大切な作業です。

固形燃料RPF製造ライン

石炭に代わる注目のエネルギー

RPF (Refuse Paper and Plastic Fuel) とは、廃棄物から製造される石炭と同カロリーの固形燃料です。廃棄物の中でもプラスチックや紙、木、繊維くずを原料としています。原料となる廃棄物を破砕機にかけ、熱と圧力で減容し、押し出して成形されます。

製造されたRPFは、工場や施設で使用されるボイラーの燃料として利用されています。



固形燃料RPF



RPF製造ライン



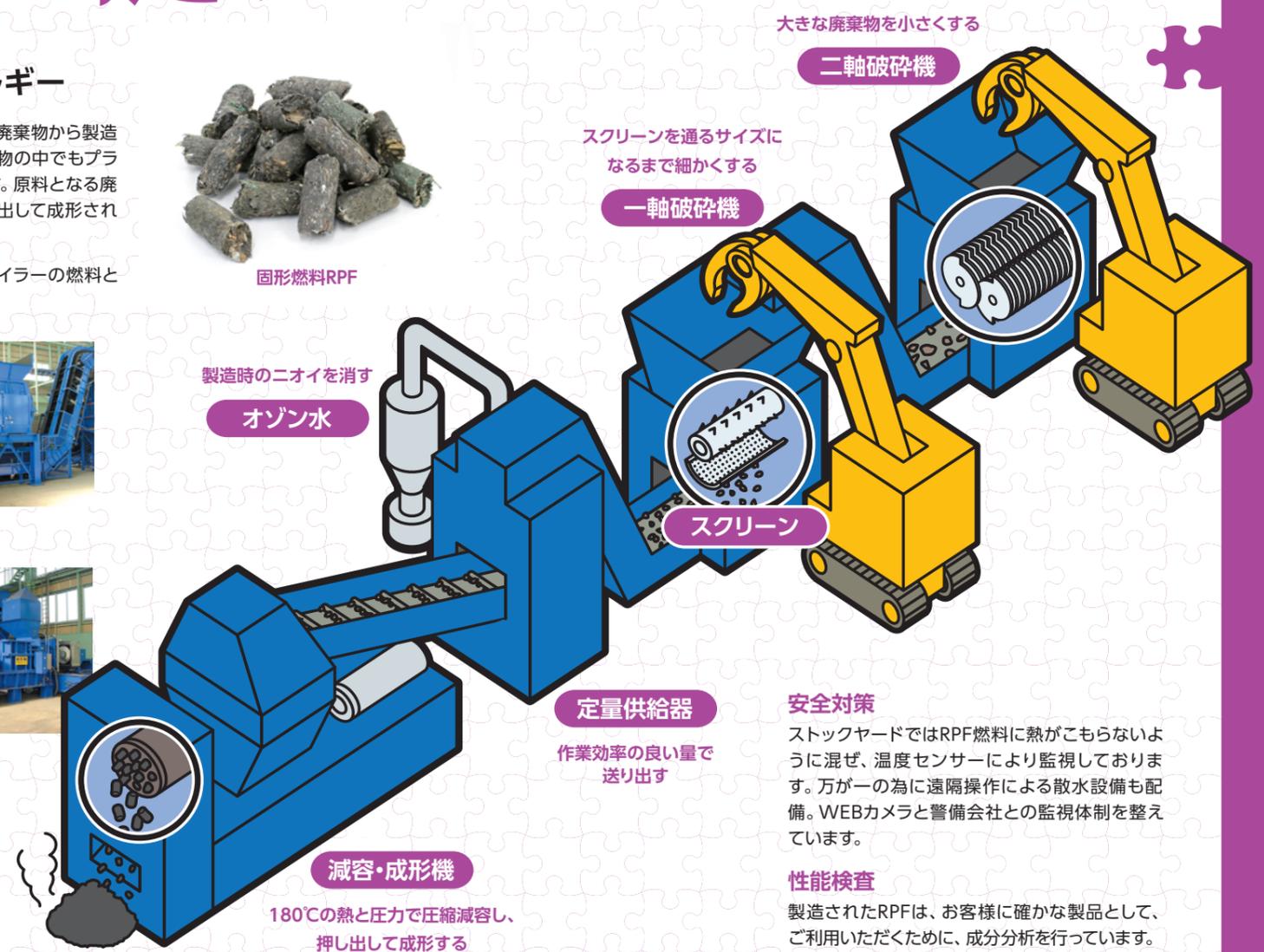
破砕機



定量供給機



減容・成形機



蛍光管再生プラント

1時間で約900本を破砕 わずかな水銀も逃さず安全にリサイクル

40W蛍光管をガラスと口金、水銀に分けます。水銀は蛍光塗料に含まれており、わずかであっても逃さず、安全に処理します。

カレットガラスは断熱材などに利用されるグラスウールの原料となります。

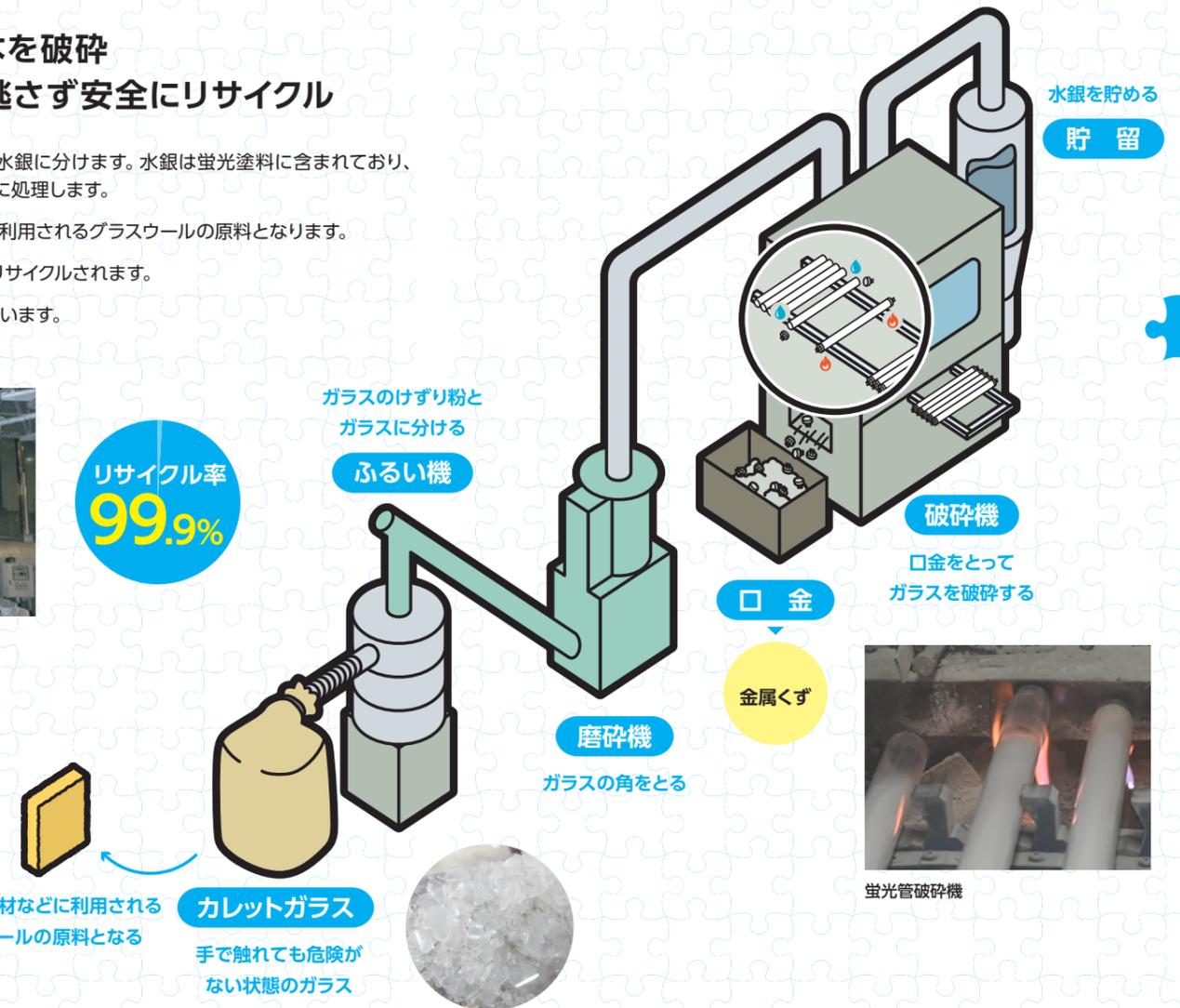
口金は金属として、マテリアルリサイクルされます。

水銀は貯留し、無害化处理しています。



蛍光管再生プラント

リサイクル率
99.9%



蛍光管破砕機

破碎ライン

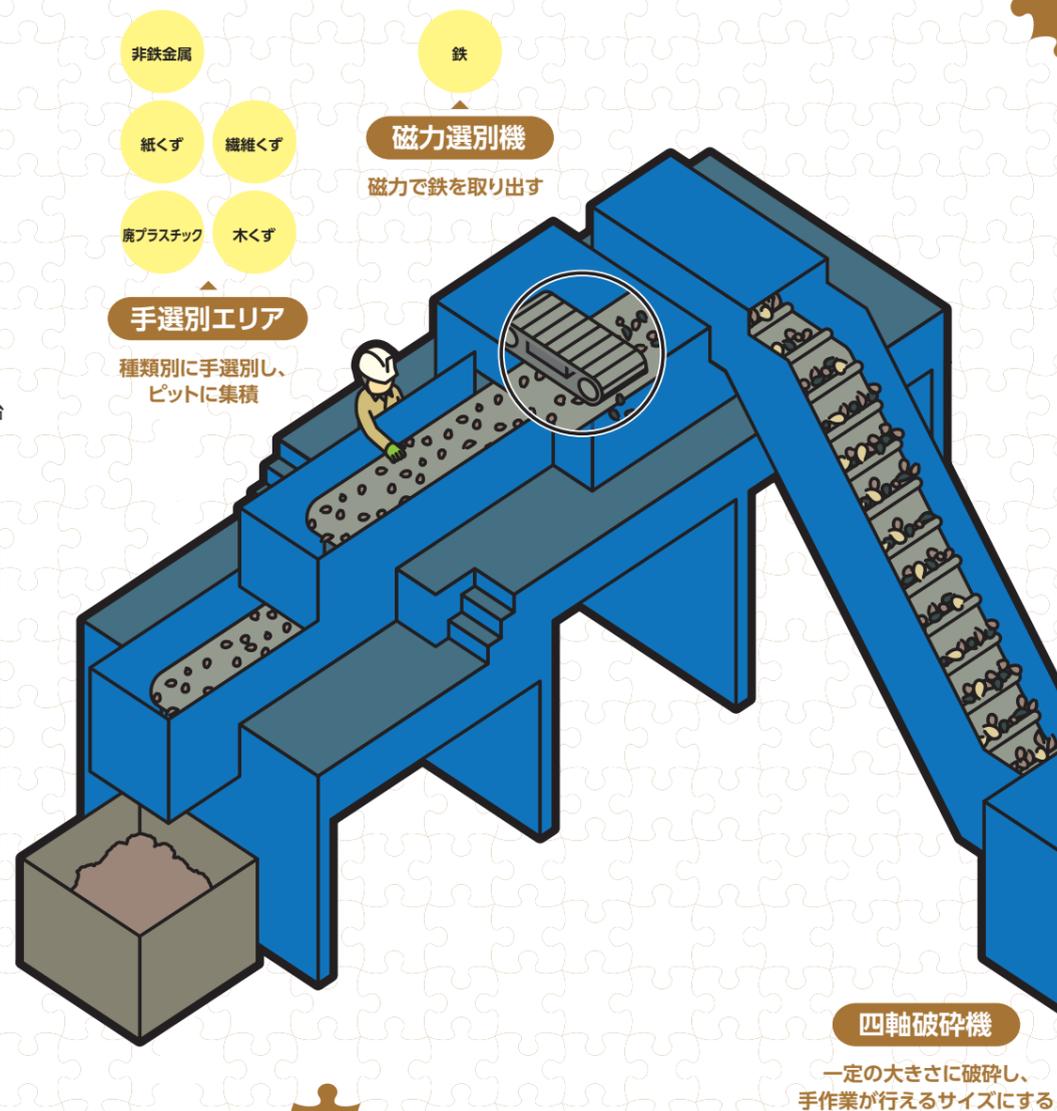
強靱な4軸の刃で処理困難物も 確実に細かく！

4軸破碎機は、大きな処理物が、刃の真下にあるスクリーンを通る大きさになるまで、何度も上下左右しながら破碎する機能を持っています。そのため破碎処理が難しいとされる、漁網やシートベルトといった科学繊維も確実に細かくすることができます。より小さくすることにより、運搬時の効率化が図れ、CO₂の排出低減にもつながります。

また、刃の軸を駆動させるモータは、上下の刃に各1台、計2台（200馬力×2）を備えており、低速回転のため、ほこりの発生を抑制し作業環境にも配慮しています。



破碎ライン全景



太陽光パネルリサイクル

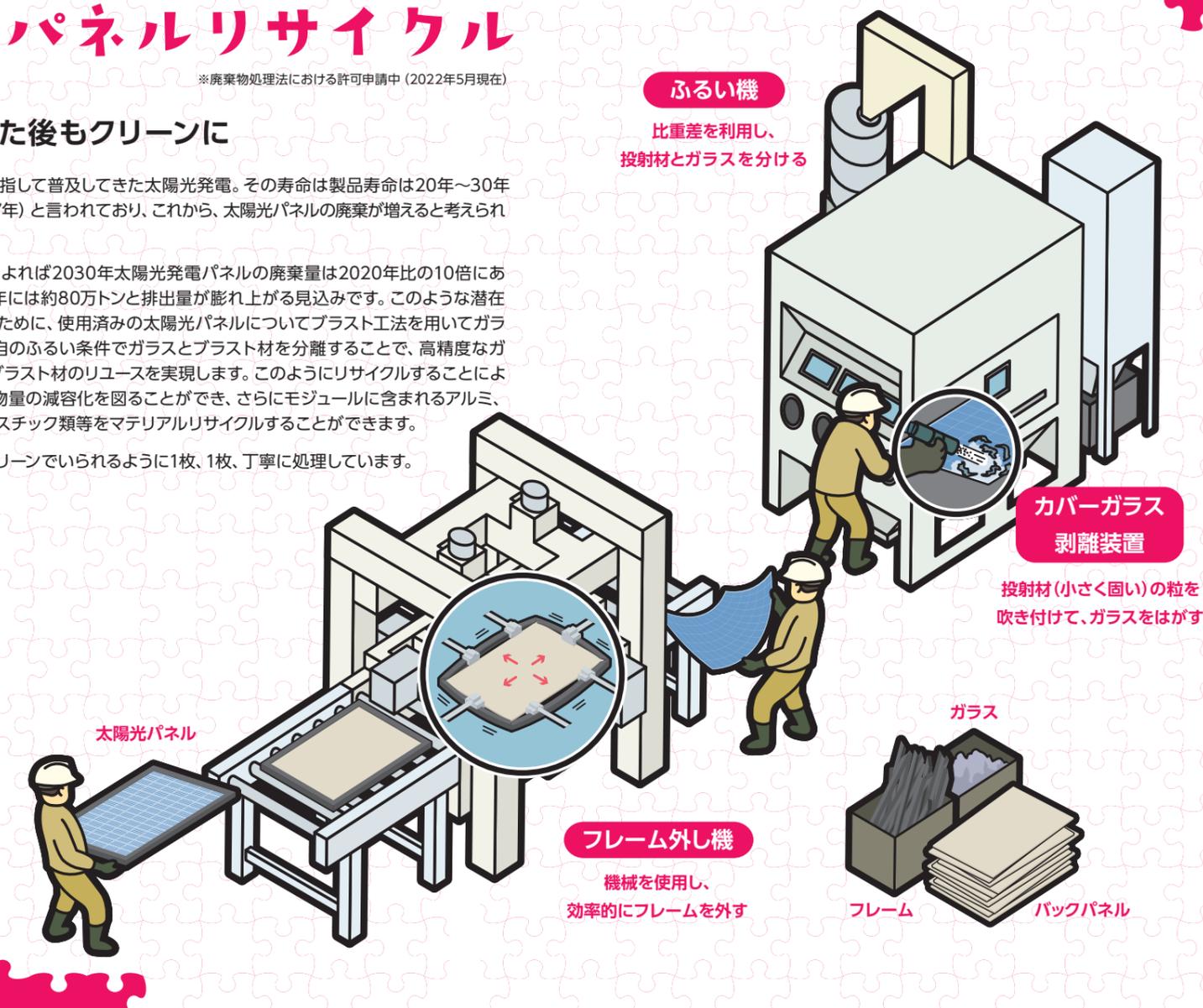
※廃棄物処理法における許可申請中（2022年5月現在）

使命を終えた後もクリーンに

持続可能な社会を目指して普及してきた太陽光発電。その寿命は製品寿命は20年～30年（法定耐用年数は17年）と言われており、これから、太陽光パネルの廃棄が増えると考えられています。

経済産業省の試算によれば2030年太陽光発電パネルの廃棄量は2020年比の10倍にあたる3万トン、2040年には約80万トンと排出量が膨れ上がる見込みです。このような潜在的な課題に対応するために、使用済みの太陽光パネルについてプラスト工法を用いてガラスを剥離した後、独自のふるい条件でガラスとプラスト材を分離することで、高精度なガラスリサイクル及びプラスト材のリユースを実現します。このようにリサイクルすることにより、埋立処分される物量の減容化を図ることができ、さらにモジュールに含まれるアルミ、銅、銀、ガラス、プラスチック類等をマテリアルリサイクルすることができます。

使命を終えた後もクリーンでいられるように1枚、1枚、丁寧に処理しています。



銅ナゲット製造ライン

1日約300kgを処理
身近な資源をリサイクル

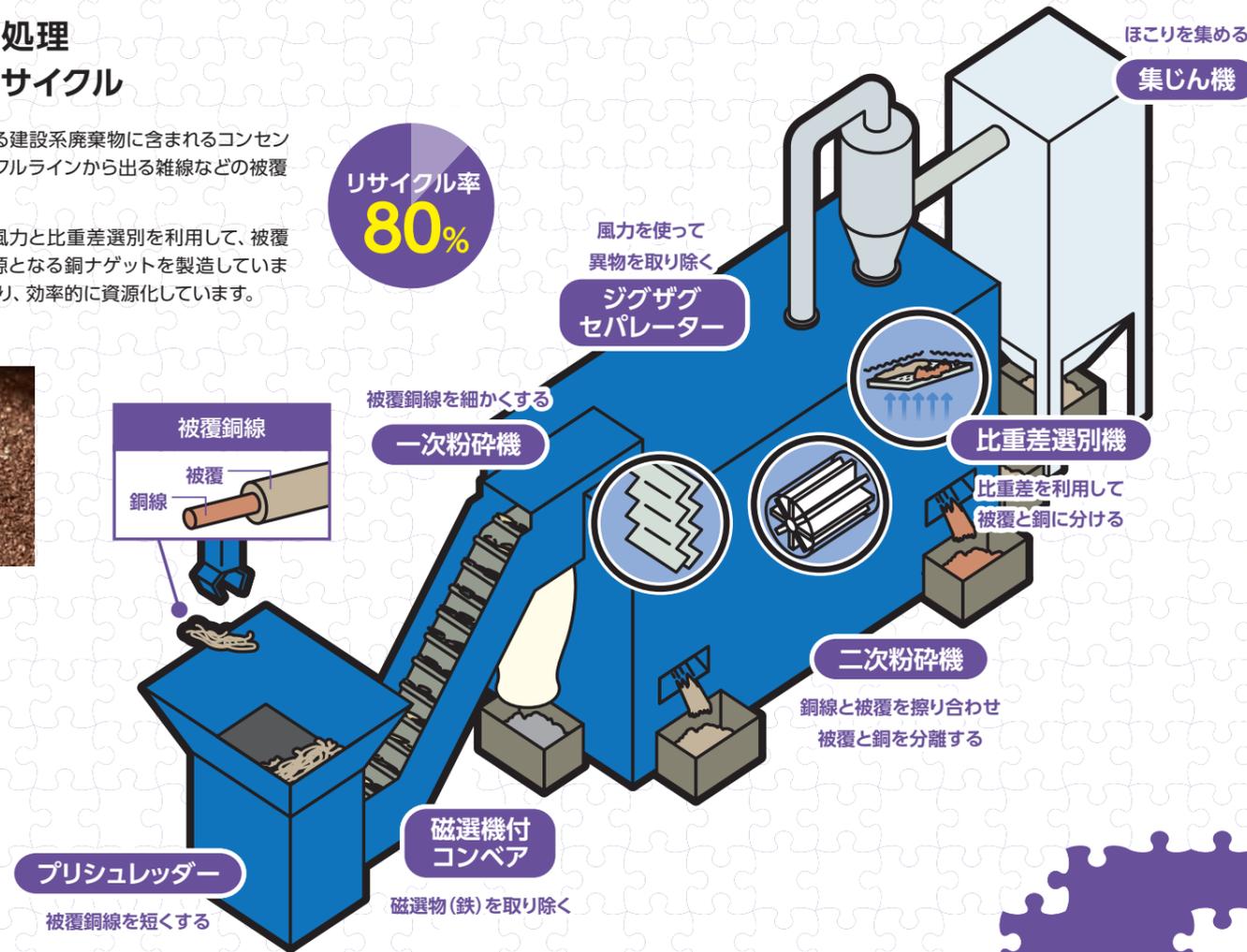
産廃や解体工事などから出る建設系廃棄物に含まれるコンセントや廃電線、OA機器リサイクルラインから出る雑線などの被覆銅線を処理しています。

被覆銅線を細かく粉砕し、風力と比重差選別を利用して、被覆と銅に選別することで、資源となる銅ナゲットを製造しています。処理能力は150kg/時あり、効率的に資源化しています。

リサイクル率
80%



銅ナゲット



OA機器リサイクルライン

貴重な資源を手作業でいねいに

パソコンやケータイ電話などのOA機器やゲーム機などの電子機器を手作業で分解しています。金や銅、パラジウムなど貴重な資源を丁寧に選別しています。

お客様のデータが保存されている磁気メディアやハードディスクのデータは情報漏洩、プライバシー保護のため、物理破壊により確実なデータ消去を行っています。



手作業で分解



破壊されたHDD



HDD破壊装置

安全と安心をお約束

加山興業ではお客様と地域の方々へ安全と安心をお約束するために様々な取り組みを行なっております。

法律を遵守し、環境に負荷をかけず、安全を第一に考えて事業活動しております。

災害への備えと環境対策

火災対策

炎検知器と放射熱検知器により、設備を全停止させスプリンクラーが稼働する事により万が一の火災に対して速やかな初期消火と火災の発生を知らせます。また、第三者機関による場内の監視も行っております。社員教育として各プラント年間4回の防火訓練を行い緊急時でも対応出来るようにしています。

地震対策

焼却設備には地震検知器が設置されており、万が一大きな地震が起きた際には災害を防ぐ為、焼却設備を安全に自動停止させます。

また、万が一の災害があった時でも地域住民の安心・安全確保に努めることを最優先としています。当社事業所を災害時の避難所として活用できるように整備し、また、防災コンテナには水や非常食、非常用トイレなどを備蓄しています。

※詳しくは最後のページ(P30)の防災MAPをご覧ください



安全・安心宣言

- 01 全ての作業において、環境保全を最優先します。
- 02 地域の人々と調和・強調をはかり、廃棄物処理業務を遂行します。
- 03 処理施設の情報を全て公開します。いつでも見学可能です。

水害対策

集中豪雨が発生し、大量の雨水が工場内へ浸水する危険がある場合は、止水板を設置し、雨水の浸水を防ぎ廃棄物と雨水が混じらない様に対策を行っております。

周辺環境への配慮

法的環境事項はもちろんのこと、焼却炉で発生する温水、電気を作る為のバイナリー発電機で利用して冷やすことにより、補給する冷却水の使用量を削減しています。

近隣の皆様へ不快が無いよう臭気測定も行っております。
KAYAMAファームにて飼育するミツバチは半径3km以内の植物の蜜を集めます。その蜂蜜を分析し、重金属や有害物質などが含まれていないかを毎年実施する事で周辺環境の安全を確認しています。

適正処理の取り組み

マニフェスト

正式には「産業廃棄物管理票」というマニフェストは、産業廃棄物の適正処理に役立つもので、事業者が産業廃棄物の処理を委託する際に、(運搬や焼却などの許可を受けている)処理業者に交付する伝票です。交付した事業者の元へ処理業者からマニフェストの写しが返送され、委託した処理の完了を確認することが可能です。お客様から処理のご依頼を頂いた産業廃棄物についての「処理の進捗状況」と「適正に処理されていること」が明確になります。

事故防止の取り組み

点検・管理体制

破碎機の刃物は約200時間ごとのメンテナンス(ローテーション・交換)を行なっています。ただし、始業前点検時に著しい磨耗・破損などが見受けられた場合は担当主任に報告し、速やかにメンテナンスを行います。

破碎機が油高音などにより停止した場合、破碎機の扉を開け、内部に異常がないかを確認し、責任者の指示のもと稼働しています。

廃棄物処理レポート

弊社プラントへの搬出入実績や運搬実績、焼却炉の維持管理記録など様々な公開情報をこちらよりご覧頂けます。



産業情報ネット
さんばいくん

Option
オプション

アルコールチェック

高性能アルコール検知器により、出社時は運転に携わる社員全員がチェックを行うことにより万全の体制で飲酒運転撲滅に取り組んでいます。

車両 GPS 管理



効率的な車両管理システムかつ追跡可能な状態にすることでお客様から回収した廃棄物が確実に搬入されることを確認しています。

エコドライブ管理システムによる事故防止

デジタルタコグラフ(平成19年4月導入)のデータを元に運転者の「安全運転」「経済運転」状況が自動分析される「エコドライブ管理システム」を活用して、「エコドライブ=急発進・急加速等の抑制」と一体となった「ゆとり運転」推奨で「事故防止」につなげています。

多様な廃棄物に対応 クリーンな世界を目指して

「緑あふれるクリーンな日常を世界に」を目指して、環境保全に努め、環境負荷の少ない適切な廃棄物処理を行っています。

中間処理方法一覧

廃棄物	破碎	選別	焼却	押出成形	蛍光灯破碎
汚泥			●		
廃油			●		
廃酸			●		
廃アルカリ			●		
廃プラスチック類	●	●	●	●	
紙くず	●	●	●	●	
木くず	●	●	●	●	
繊維くず	●	●	●	●	
ゴムくず	●	●	●		
金属くず	●	●	●		●
ガラス・コンクリート 陶器くず	●	●	●		●
がれき類	●	●			
動植物性残さ			●		
特別管理産業廃棄物	破碎	選別	焼却	押出成形	蛍光灯破碎
感染性廃棄物			●		
引火性廃棄物			●		
廃棄物	破碎	選別	焼却	押出成形	蛍光灯破碎
一般廃棄物	●			●	

業務許可エリア

許可自治体	産廃処分	産廃収運	特管処分	特管収運	一廃処分	一廃収運
愛知県	●	●	●	●		
豊川市					●	●
蒲都市						●
新城市						●
設楽町						●
東栄町						●
北設楽郡豊根村						●
半田市						●
岐阜県		●		●		
三重県		●		●		
静岡県		●		●		
長野県		●		●		
滋賀県		●		●		
神奈川県		●				
奈良県		●				
岡山県		●				
京都府		●				
茨城県		●				
富山県				●		
鳥取県				●		
愛媛県				●		

産廃：産業廃棄物 / 一廃：一般廃棄物

消火器指定保管

使用済み・期限切れ消火器の引き取りを行っています。
社団法人日本消火器工業会より指定された廃消火器の指定取引場所です。

事業系一般廃棄物回収

「事業系一般廃棄物」とは、産業廃棄物のうち、特定の業種以外から排出された「紙くず・木くず・繊維くず」などのことです。弊社では、事業系一般廃棄物の定期便回収を行っています。



フレコンバッグ



コンテナ (その他1mBOXなど)
[2t:W1600×D2900×H1200mm]
[4t:W2000×D3700×H1500mm]
[10t:W2400×D6100×H1500mm]

収集運搬車両



コンテナ車 (2t/4t/10t)



ユニック車



パッカー車



平ボディー車



医療廃棄物回収車

解体事業

最善の工法で スピーディに解体

一般住宅の解体全般、店舗・事務所の解体、内装の全面撤去解体、塀の解体、樹木の撤去など、各種解体を承っております。状況に合わせた最善の工法でスピーディな作業により、お施主様、近隣の方への解体による負担を軽減します。



自社一貫施工で確かな工事品質

解体から廃材のリサイクル・最終処分までを自社で一貫して行います。経験豊富な解体のプロが最適な工法でスピーディに施工いたします。ノークレームを目指し、安心と信頼をモットーに作業を行っております。

不用品の撤去や片付けもお任せ

樹木や塀、重くて動かせない不用品の撤去のみも承ります。また、解体工事とあわせて片付けサービスのご利用も便利でお得です。

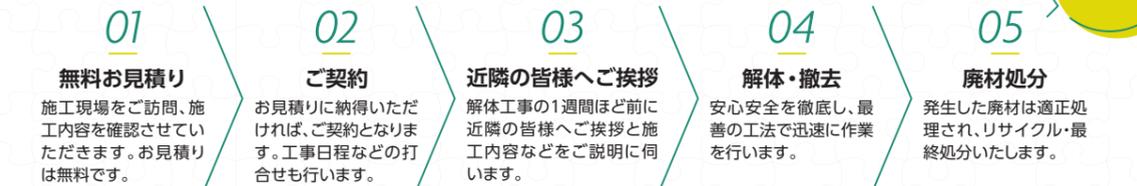
廃棄物処理業者だから価格

解体費用のおよそ4割ほどが廃棄物処分費用を占めています。廃棄物処理業者が行う解体工事だからその価格を実現しています。

近隣の皆様への配慮

解体工事では振動や騒音、ホコリなどが発生しやすいため、できる限りご迷惑をお掛けすることがないように努めております。解体スタート1週間前には近隣へのご挨拶も行い、徹底した近隣配慮で質の高いサービスをご提供しております。

解体工事の流れ



解体から
廃棄物処理まで
ワンストップ!

持続可能な環境を創造する

次世代に美しい地球を継承していくためにわたしたちは何をすべきなのでしょう？
加山興業では環境問題と向き合い、深く考えました。
様々な環境ソリューション事業が生まれています。



電力サービス **みんな電力** 再エネをみんなのものに

みんな電力は、RE100 などの国政的な脱炭素イニシアチブを満たす再生可能エネルギー 100% の電力供給はもちろん、発電所を選んで電気を使うことができる独自の仕組みで、企業価値の向上をサポートしています。

環境意識が高まる現在、企業としても脱炭素の促進が求められています。事業活動における環境への配慮は、企業姿勢、そこにある意思を表明することでもあり、ユーザーにとって、その企業を選ぶ指針にもつながります。ビジネスシーンだけでなく、広くステークホルダーの皆さんと「電気の選択で地球の未来を変えること」を目指し、私たちはみんな電力の普及支援に取り組んでいます。



遺品整理・片付け 敬意と真心を込めてお手伝い

故人様の大切な遺品整理を遺品整理士の資格を持った自社社員がお手伝いさせていただきます。遺品整理の取り扱い手順や法規制等の知識を備えた社員が丁寧に対応します。お手元に残らない遺品などは責任を持って、弊社が適切に処理します。

また、相続に必要な書類の分類もお任せ下さい。整理中に重要書類をお探しますので必要な書類をお申し付け下さい。最後にまとめてお渡します。

その他、生前整理、引越しの部屋片付け、店舗やオフィスの片付けなど、遺品整理以外の片付けも承っております。

※弊社の一般廃棄物収集運搬許可以外の地域につきましては、弊社の協力会社との連携で行わせていただきます。



介護サポートロボット **HUG** ステークホルダーの動きやすさをサポート

介護老人保健施設や介護施設において、抱えあげ動作を行う介護者の身体的負担を軽減し、腰痛の発生、離職等の社会課題の解決に寄与することから、介護施設様のより働きやすい職場環境づくりを推進する目的で、弊社は販売代理店として株式会社 FUJI 様の介護ロボット「HUG」の導入サポートをさせていただきます。



KAYAMA 蜂蜜 コク深くおいしい安心の証

環境指標生物であるミツバチを千両リサイクルプラント隣接の KAYAMA ファームで飼育しています。採集された蜂蜜に有害物質が含まれていないか検査を行い、当社の事業が環境に影響を及ぼしていないことを証明しています。また、ミツバチは果物や野菜などの農作物の受粉結実の 6 割近くに関与するといわれています。しかし、近年、世界ではミツバチが大量に姿を消す現象が報告されています。そんなミツバチを飼育することによって環境保全や地域貢献に繋がれば、との想いから発足したのが加山興業ミツバチプロジェクトです。

このプロジェクトで集められた蜂蜜と東海地方で集められた蜂蜜を合わせてまろやかにブレンドした蜂蜜を弊社運営サイトに販売しております。



「地球の明日」を真剣に考えたら、エコロクルが生まれました。アップサイクルなアイテムを多数取り扱っています。



防災用品 もしもの時に備えていますか？

多くの企業や団体、お一人お一人に防災備蓄の普及を目的に防災用品の取り扱いを始めました。地震や大雨による大災害が近年では多く発生しています。わたしたちは東日本大震災などで被災家屋の撤去や被災物の廃棄といった救援活動を行ってきました。

特に東日本大震災で参加した救援活動で直面した震災時のトイレの問題。汚物の処理は衛生面や被災者の心理的な負担を考えると、とても重要であると感じました。そのため、トイレに関連した防災用品を多く取り扱っています。取り扱い商品の中でもヤシガラを使用した凝固剤は焼却処分することができ、非常時でも環境に負荷をかけません。

もしもの時にも地球に優しい商品の普及を目指しています。



ジャコウネコ珈琲 伝統を守り、上質な味わいをお届けしたい

弊社が取り扱うジャコウネコ珈琲は野生のジャコウネコが食べたコーヒー豆を農家が丁寧に拾い集めたものを綺麗に精製しています。

自然の中で暮らすジャコウネコによってもたらされた恵みであるコーヒー豆ですので、一匹一匹がコーヒー豆以外に食べたものや発酵具合によって風味が異なり、一期一会の味わいと評され、その希少性から手にした人に幸運が舞い込むと言われています。

希少であるがゆえにジャコウネコを飼育し、コーヒー豆を食べさせてそれを採集する業者が現れ、伝統的な手法と上質な味わい、正当なコーヒー豆の販売機会が奪われています。わたしたちは農家とお客様の利益を守るためにジャコウネコ珈琲の販売をしております。売上の一部は現地の農家や孤児院などに寄付されます。



プールス 自動おしぼりディスペンサー **Purus** 環境・コスト面に優れたおしぼり

プールスのおしぼりは布おしぼりと遜色のない厚さで、丈夫でしなやかな肌触り。焼却ゴミとして廃棄可能な使い捨てタイプで、再利用のための洗剤や保管のための保温庫も不要。ビニール袋を使用しないので、環境にもやさしいおしぼりです。

使用感がよく、抜群の除菌効果を持ち、いつでもすぐに温かいおしぼりが出てくるプールスは医療・介護施設を中心に導入実績を重ねる、今、注目の除菌タオルディスペンサーです。



サステナブルな活動

緑あふれるクリーンな日常を世界に

わたしたちのビジョンを実現するため、さまざまな活動に取り組んでいます。

詳しくは活動報告書をご覧ください



ミツバチプロジェクト

豊川リサイクルプラントでは環境指標生物のミツバチを飼育しています。採集されたハチミツの成分を分析し、周辺環境に悪影響を与えていないことを確認しています。



このような活動は環境先進国のドイツ、デュッセルドルフ空港でも行われており、採集したハチミツから重金属など有害物質が含まれていないことが証明されています。豊川リサイクルプラントで採集されたハチミツからも有害物質は検出されず、弊社のリサイクル事業が環境へ影響を及ぼしていないことが実証されています。

ミツバチプロジェクトで採れた蜂蜜は、採取活動や容器製造にともなうCO₂排出量をゼロにしてカーボン・オフセットしています。このオフセットの仕組みを通して地域の森林保全活動に貢献しています。



また、ハチミツの採集会には地域の方たちをお招きして地域交流を深めています。

再生可能エネルギー

環境に優しい再生可能エネルギー事業を展開しています。松阪エネルギーファーム(三重県松阪市)に太陽光発電、度島エネルギーファーム(長崎県平戸市度島)に太陽光発電と風力発電設備を導入し、クリーンエネルギーの普及に努めています。



松阪エネルギーファーム



度島エネルギーファーム

環境教育授業

廃棄物処理やその他環境保全事業に携わる環境課題解決のプロとして、ごみの分別リサイクルの重要性について未来を担う児童生徒にごみや環境への課題意識を持ってもらい、授業で学んだことを子供たちが家に帰って家族の方と話をすることで、大人も環境問題に気付き、行動を起こすことに繋げて欲しい。

そんな強い想いのもと、2012年より小学4年生を対象に環境授業の取り組みを開始し、実際の教育現場からのニーズを揃い上げながら、授業をプログラム化しています。また、弊社オリジナル教材を制作し、提供も行っています。

地球規模の環境問題を解決するためには、全員で取り組むことが必要であると認識していることから今後も継続していき、社会全体で持続可能な発展を推進できるように弊社として最大限向き合っていきます。



オリジナルキャラクターが登場する教材



生徒さんから頂いた感謝レター



環境省から環境教育等促進法に基づく「体験の機会」認定

海外環境問題解決貢献活動

2015年にラオスでの廃棄物処理の課題を確認し、弊社の技術が生かせるのではないかと考え、2016年に、独立行政法人日本国際協力機構(以下JICA)民間連携事業の「案件化調査」に採択されました。同スキームにおいて弊社は、ラオス人民民主主義共和国ビエンチャン市における医療廃棄物を中心とした有害廃棄物処理・管理改善に向けたODA事業に活用する可能性を検討し、ビジネスモデルの策定に係る調査を実施しました。

2018年には前述した「案件化調査」に続き、ODA事業の一環で「中小企業・SDGsビジネス支援～普及・実証・ビジネス事業」に採択されました。同スキームでは、実際に日本製の焼却炉を相手国政府に供与して、医療系廃棄物の適切処理の効果を検証しました。さらに現地政府機関や民間企業に対して分別や適正処理に関する普及啓発活動も実施しました。

このような活動を通じて、同国の廃棄物問題に貢献してきました。今後も引き続きラオス国における適正な廃棄物処理を推進していきます。



焼却炉の施工



竣工式典

二国間クレジットJCM制度

太陽光発電システムのこれまでの経験を活かし、ラオス国において太陽光発電システムを活用した温室効果ガス削減を実行する事業である「令和2年度二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」に採択され、2020年10月から14MWの太陽光発電事業を開始いたしました。この事業を通じてラオスの電力損失及び電力供給の安定化の課題を解消すると共に再生可能エネルギー活用による温室効果ガス排出削減に大きく貢献していきます。



外部評価

2020年11月27日
「2021 愛知環境賞 銀賞」を受賞

授与者/愛知県知事 大村秀章

愛知の環境技術や環境活動のレベルの高さを発信する目的で愛知県が創設した「愛知環境賞」において、今年度「銀賞」を受賞しました。

高いリサイクル技術による廃棄物の中間処理事業を軸として、再生可能エネルギーの導入や地域の子どもたちへの環境教育に取り組むなど、環境に配慮した企業経営を業界に先駆けて推進している点において環境負荷の低減と循環型社会の形成に大きく貢献するものとして高く評価いただきました。



2018年11月3日
**加山昌弘会長が
環境衛生功労「旭日単光章」を受賞**

授与者/
 日本国 内閣総理大臣 安倍晋三



加山昌弘会長が2018年(平成30年)秋の叙勲で、旭日単光章を賜りました。

1989年に愛知県産業廃棄物処理事業共同組合(現・愛知県産業廃棄物協会)理事に就任。2007年~11年まで愛知県産業廃棄物教会の副会長を務め(現在は理事)、長年に渡り、廃棄物処理業界に貢献したことなどが認められて旭日単光章(環境衛生功労)の受賞となりました。



2020年11月27日
**「脱炭素チャレンジカップ 2021」
奨励賞を受賞**

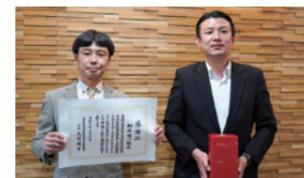
授与者/
 脱炭素チャレンジカップ実行委員会
 委員長 小宮山宏



2021年6月17日
感謝状

授与者/
 全国産業廃棄物連合会
 青年部協議会

全国産業資源循環連合会青年部協議会より感謝状を賜りました。全国産業資源循環連合会青年部協議会設立20周年を迎えるにあたり、会長在任時における貢献を称していただきました。



2022年1月28日
**第4回あいちサービス大賞
審査委員長賞**

授与者/
 愛知県経済産業局・あいちサービス大賞
 審査委員長 太田聡一



防災MAP

